



## 地域での取り組み

コロナ禍の中でも地域では感染症対策をとりながら様々な活動をおこなっています。一部ではありますが主な活動をご紹介します。

状況を見ながら地域のみなさんの安全を一番に考え、可能な範囲で、活動の方法に工夫をして活動を続けています。



### ふれあい喫茶やサロン

机にパーテーションを設置したり、以前よりも間隔をとった机の配置にしたりして、密にならないよう、飛沫が拡散しないよう、工夫してみなさんのつどい場を開催しています。

### 高齢者等見守り安心事業

それぞれの地域では、訪問してインターホン越しに、直接顔を合わせて、電話でお話、家の外観から様子を確認、また、外出先で見かけてお元気な様子を確認しています。

### 健康体操

今までより1回の参加人数を減らして、間隔を空けて実施しています。入口での手指のアルコール消毒、検温も行っています。体操の時には少々息苦しいですが、マスクの着用もお願いしています。



### 地域食堂（子ども食堂）

子どものみを対象に参加人数を制限して、食事をする時以外はマスクをするなどのお約束で会食をしているところや、会食ではなくお弁当にして持ち帰りにしているところもあります。



### 防災訓練

コロナ禍でも災害はいつ起こるかわかりません。このような状況に対応した訓練を行い、いざという時に対応ができるよう密にならないようにして、訓練を実施しています。

その他にも、様々な活動が小規模ではありますが各地域でおこなわれています。with コロナで、感染症対策をおこない、参加を考えてみてはいかがでしょうか。

## 手作りマスクありがとうございました

今北婦人会のみなさんから手作りマスクを寄贈していただきました。子育て支援に役立つように、市社協が運営する尼崎市ファミリーサポートセンター（※）の協力員のみなさんに携帯用除菌スプレーと共にお配りしています。

※育児の援助を受けたい人と、援助をおこないたい人が会員となり、地域で助け合いながら、育児の相互援助活動をおこなう会員制の組織です。



## つどい場通信

昨年、新型コロナウイルス感染症の拡がりにより緊急事態宣言が出され、地域のつどい場も休止状態となっていました。緊急事態宣言が解除されてからもなかなかすぐには再開することができない状態が続いています。

そのような中でも、「つどいの場でみんなと顔を合わせたい」「元気な顔を見たい」という参加されている方々の声を受けて、様々な感染症対策をとり、開催の形に工夫をして再開しているところがあります。

昨年、一昨年と地域のつどい場の参加者やボランティアの方々に情報交換の場としておこなっていた「つどい場交流会」の開催が難しいため、工夫をして活動を再開されているところの情報を「つどい場通信」という形で発信しました。地域の掲示板にポスターとして掲示してもらっています。今後も不定期ではありますが、発行していきたいと考えています。地域で掲示板を見かけたらぜひご覧ください。今まで発行したポスターをご希望の方は、社協事務局にお越しください。



ホームページをご覧ください！

社会福祉法人  
尼崎市社会福祉協議会 大庄支部

Facebook メールでお問合せ

お電話でのお問合せ  
06-6419-8225  
FAX番号：06-6419-8226

ようこそ、尼崎社会福祉協議会大庄支部へ  
出会い ぶちぬき！ やさしいが 地域を育む  
みんな、笑顔の輪が広がります

こんにちは！尼崎市社会福祉協議会大庄支部です。  
尼崎市社会福祉協議会は、地域福祉の推進を行う社会福祉法に基づく団体です。

ホームページ・Facebook のアドレスは下記のとおりです。

**ホームページアドレス**

<http://www.amasyakyo-ohsho.jp/>

**Facebook アドレス**

<https://www.facebook.com/amagasakisyakyoohsho/>

PC・スマートフォンからもご覧いただけます。

「QR コード」を対応アプリを使用して読み取れば手軽に利用可能です。

Facebook QR

※QR コード(R)は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ホームページ QR



## 三協議会からのお知らせ

社協大庄支部では、支部の事業を運営するため、次の3つの協議会を設けています。

### 市民運動推進協議会

新型コロナウイルス感染症について、多くの地域住民の方々が不安を感じながら生活している中、「新型コロナウイルスと正しく冷静に向き合うために」シリーズとして、『尼崎市における新型コロナウイルス感染症の現状とその対策』（令和2年10月27日）と『「新しい生活様式」をどう取り入れていくか』（12月1日）をテーマに講演会を開催しました。

いろいろな情報があふれていますが、その中で正しい知識を学び取ることは、地域で安心して生活する上で非常に大切だと改めて認識しました。



### 青少年健全育成協議会

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和2年7月まで休止していた「子育て交流会いっぽ」を8月から再開しました。各会場2～3組の参加があり、親子の交流の場になっています。参加されたお母さんたちから「ママ友がほしい」「子育てについて聞きたい」との声がありましたので、10月には全体交流会の「いっぽぶらす」を開催しました。当日は保健師さんにも来ていただき、お悩み相談の場にもなりました。

“いっぽ”は感染対策をしながら継続中です。子育て中のお父さん、お母さんがほっと一息つける場所になればいいなと思っています。どなたでも参加できるので、ぜひ遊びに来てくださいね。



### 健康づくり協議会

今回、「ニュースポーツ貸出事業」として、令和2年11月12日小田南生涯学習プラザで開催の大庄老連女性部との交流を兼ねた、小田老連の「健康づくり介護予防支援事業」にトリコロキューブ（ニュースポーツ）を貸し出しました。

また、「大庄地区健康づくりリーダー養成講座」として、トリコロキューブのルールの習得を目的に健康づくりリーダーが審判をおこないました。

ニュースポーツ貸出事業としてトリコロキューブの貸出をおこなったことで、介護予防のための運動としてのニュースポーツを広めることができました。

地域で様々な事業が中止されている中ですが、介護予防にも大切な「運動」をする機会として今後、ニュースポーツや健康づくりリーダーの指導を検討してみたいと考えています。

